

令和8年度富山県サービス責任者及び児童発達支援管理責任者実践研修 カリキュラム

日程	区分	科目	時間	内容
【A日程】 令和8年 8月31日(月)～ 【B日程】 令和8年 9月17日(木)～ 【C日程】 令和8年 10月19日(月)～ いずれも研修受講 日までに 視聴	講義	障害福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向	約60分	・障害者福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向について理解することで、利用者の置かれている制度的環境の変化を認識する。
	講義	自立支援協議会を活用した地域課題の解決に向けた取り組み	約50分	・自立支援協議会の意義、目的、活動内容等について理解する。 ・サービス管理責任者の業務を通して見出される地域課題を解決するための自立支援協議会の活用について実践報告等により学ぶ。
《1日目》		開講式・オリエンテーション	9:30～	
【A日程】 令和8年 10月22日(木) 【B日程】 令和8年 11月12日(木) 【C日程】 令和8年 12月10日(木)	講義 演習	モニタリングの方法	9:40～14:20 ※途中昼休憩 あり	・事業所のモニタリングについて、サービス等利用計画との連動性を念頭に置きながら、モニタリングの視点・目的・手法等について講義により理解する。事例を通じて、モニタリングの演習を行い、その手法を獲得する。
	講義 演習	個別支援計画の運営方法	14:30～17:25	・個別支援会議の意義、進行方法、会議において行うべき事項(個別支援計画作成時、モニタリング時)等について講義により理解する。 ・個別支援会議における合意形成過程について、模擬個別支援会議の実施体験演習を通じて、サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者としての説明能力を獲得する。 ・模擬個別支援会議の体験をもとに、個別支援会議におけるサービス管理責任者の役割についてグループワーク等により討議し、まとめる。
	講義	実地教育としての事例検討会の進め方	17:35～18:15	・事例検討会の目的、方法、効果等について講義により理解する。また、事例検討会の実施がチームアプローチの強化や人材育成にも効果を有することを理解する。
《2日目》				
【A日程】 令和8年 10月23日(金) 【B日程】 令和8年 11月13日(金) 【C日程】 令和8年 12月11日(金)	講義 演習	サービス(支援)提供職員への助言・指導について	9:20～10:40	・サービス(支援)提供職員への支援内容、権利擁護・法令遵守等に関する確認や助言・指導を適切に実施するための方法等について講義により理解する。 ・講義を踏まえて、受講者が事業所において実施している助言・指導業務について、グループワーク等により振り返るとともに、今後の取り組み方について討議する。
	講義	サービス担当者会議等におけるサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の役割(多職種連携や地域連携の実践的事例からサービス担当者会議のポイントの整理)	10:50～11:30	・多職種連携や地域連携の実践事例を活用し、サービス担当者会議等におけるサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の役割(相談支援専門員との連携や関係機関との連携方法)について理解する。
	演習	サービス担当者会議と自立支援協議会の活用についてのまとめ	11:30～12:35	・サービス担当者会議や自立支援協議会に関する講義を踏まえ、多職種連携や地域連携の重要性、意義、ポイントについてグループワーク等による討議を通じて、連携のあり方についてまとめを行う。
	演習	実地教育としての事例検討会の進め方	13:25～18:15	・受講者が持ち寄った実践事例をもとに、事例検討会を行うことで、事例検討会の進め方を習得する。
		開講式・オリエンテーション	18:15～18:30	

※変更になる場合がありますので、予めご了承ください。